

# ポーランド・IBG社 日本軍

新製品ご注文書-1/72スケールプラキット-2017年11月



有限会社バウマン  
TEL 03-6411-3414  
FAX 03-6411-3413  
info@baumann.co.jp

★一部輸入品の為入荷が遅れる場合がございます。ご了承下さい。在庫品は随時出荷いたします。詳細は小社ホームページにてご紹介しています。

## PB72046 1/72スケール プラキット 日本軍九四式軽装甲車後期型37mm砲

1/72スケール

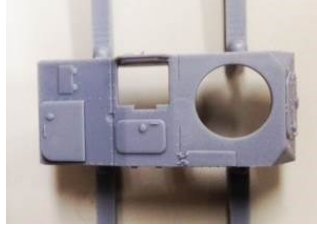
2,000円 (税抜き)

### 砲塔は一回り大型化!

砲塔自体は一回り大きくなった37mm砲型を新たに作って再現しています。



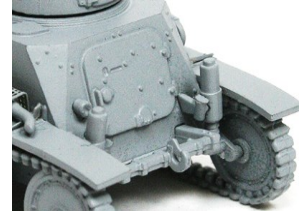
搭載されるOVM類は全て別パーツで立体感ある再現となっています。



### 車体が変わりました!

砲塔・車体共に新たに金型を起こして37mm砲型を再現しています。写真は車体上部ですがターレットリングが一段高くなっていたのを無くし、更に給油口の小ハッチも無くしています。砲塔が大型化したためだと思われます。

旗は付属していないと思われます。



元々弾薬運搬車として開発されているんで後部には弾薬を取り出しやすくするため大きなハッチが設けられています。また弾薬トレーラー用の頑丈なフックも付けられています。

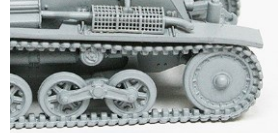


起動輪です。日本軍戦車ではめずらしいセンタープロケットで履帯ガイドに挟まれる状態になります。



エンジンの吸気口は三角断面の大型化したタイプに変更されています。それに伴い左側フェンダーは前後分割タイプになっています。

エッチングはフェンダーステーや排気管カバーなど効果的に使われています。



キットは足回りは車輪とキャタピラの一体成型で組みやすくなっています。



パッケージです。鳥居が描かれています。



### 新たなランナーです!

分割フェンダー・大型吸気口・37mm砲

1934年に採用された九四式軽装甲車は元々は弾薬輸送のために開発されました。砲塔を搭載することで運用の柔軟性が増し豆戦車としても活躍しました。しかし軽機関銃だけの武装では威力不足が痛感され37mm砲を搭載するタイプが試作されました。砲装備は評価は高く後継の九七式軽装甲車では1/3に搭載されています。また九四式の問題点としてエンジンと操縦手が隔壁無しで接している事でした。そのため37mm試作型では大型の吸気口を設けて少しでも操縦手の負担を軽くしています。少数が作られ一部は実戦に投入されたとも言われています。

画像	品番	スケール	価格-税抜	品名	ご発注数	JAN	コメント
	PB72046	1/72	2000	日・九四式軽装甲車後期型37mm砲搭載		4544032766030	ポーランド・IBG社 新製品12-1月入荷予定 37mm砲で攻撃力UP
	PB72045	1/72	2300	日・九四式軽装甲車前期型牽引トレーラー2タイプ付(天蓋&有蓋タイプ)		4544032763374	ポーランド・IBG社 従来品再入荷有り 2タイプのトレーラー
	PB72044	1/72	2000	日・九四式軽装甲車後期型・車外機銃架付- <b>お勧め品</b>		4544032760878	ポーランド・IBG社 従来品再入荷有り 誘導輪接地の後期

ご帳合問屋様名	貴店名
---------	-----

発注締切:11月21日 (火)